



みえ 9 月号



県総合博物館 MieMu

津市一身田上津部田 3060



県立美術館

津市大谷町11



見て、聴いて、感じて。文化の魅力を楽しもう！
県立文化施設で新たな発見を

特集



県立図書館

津市一身田上津部田 1234



おはなし会

開催日
第1～4土曜、第3水曜

県総合文化センター

津市一身田止津部田 1234

そうぶんの窓アート

開催期間

10月4日(日)～12月27日(日)
9時～19時



斎宮歴史博物館

多気郡明和町竹川 503



県立文化施設では、県民の皆さんの自主性や創造性を高めるとともに、郷土への誇りと愛着を育めるよう、さまざまな取り組みを実施しています。



キーワードを本紙から探して
県産品を当てよう！

注目情報

あなたの一日が、未来を描く

社会生活基本調査

社会生活基本調査は、統計法に基づいて、5年に1度実施される国の重要な調査です。この調査では、私たちが1日の時間をどのように使っているか、また、過去1年間にスポーツ、趣味・娯楽、ボランティア活動、旅行・行楽など、どのような活動を行ったかを調査し、国民の社会生活の実態を明らかにすることを目的としています。

調査について

- 本県における調査対象者は、無作為に選ばれた県内 26 市町 1,704 世帯の約4千人となる見込みです。
- 調査をお願いする世帯には、10月上旬から中旬にかけて、知事が任命した調査員が伺い、調査書類をお配りします。
※調査員は必ず「調査員証」を携帯しています。
- 調査は10月20日現在で実施され、過去1年間の自由時間における活動や、指定された2日間の行動について回答していただきます。
- 回答は、インターネットのほか、紙の調査票でもご回答いただけます。
※回答いただいた内容を統計作成の目的以外に使用することはありません。



調査結果は、国や地方公共団体における
各種施策の基礎資料として活用されます

仕事と生活の調和
(ワーク・ライフ・
バランス) の推進

スポーツや文化振興、
ボランティア活動
などの推進

子育て・介護支援などの
少子高齢化対策

男女共同参画社会の
形成

調査対象となった方は、
ご協力をお願いします。



詳しくは
こちら

など

？ の力で、心豊かに
活力ある三重を実現

正解者の中から抽選で **10 人** に
「**県総合博物館、県立美術館、斎宮歴史博物館の企画展ペア招待券**」をプレゼント！

■**応募方法** 応募は1人1回限り
次のいずれかでご応募ください。

■「ハガキ」または「メール」の場合

下記①～⑦を明記の上、ご応募ください。

① ☐ に当てはまるキーワード ②本号で印象に残った記事の感想、役に立った情報、今後掲載して欲しいと思うテーマなど ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥電話番号 ⑦県政だよりの入手先

【宛先】〒514-8570 (住所不要)

三重県広聴広報課
「県政だより9月号プレゼント」係
☐ dayori@pref.mie.lg.jp
(プレゼント応募専用メールアドレス)

■「応募フォーム」の場合

右記の二次元コードよりご応募ください。



■**応募締切** 令和8年9月30日(水) 到着分
※当選発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。個人情報や賞品発送および読者層の調査以外には使用いたしません。

問い合わせ先 政策企画部 統計課 TEL 059・224・2051 FAX 059・224・2046 ✉ tokei@pref.mie.lg.jp

県政情報をいろいろな方法でお届けしています /

動画コンテンツも配信
WEB版
「県政だよりみえ」



カタログポケット
自動翻訳・
読み上げ機能



くふう.トクバイ
スマホアプリで閲覧



マチイロ
スマホアプリ
で閲覧



マイ広報紙
自治体
広報紙を掲載



SNS

Face
book



X



TV 三重テレビ

■県政だより みえ
第3日曜 18時45分～
■再放送
①翌火曜 10時15分～
②翌月曜～金曜
8時～、16時45分～
(第2チャンネル)
※祝日を除く

TV CBCテレビ

■よしお兄さんのもっと“みえ”推し！
(報道情報ワイド番組「チャント」内)
水曜 16時30分ごろ～

FM 三重

■三重県からのお知らせ
月曜～金曜 7時43分～
■聴いとこ! 知っとこ! 10min みえ!
第1・3・5火曜 18時22分～

文化の力で、心豊かに活力ある三重を実現

県では、「三重県文化振興計画」に基づき、次代を担う子どもたちをはじめ、すべての県民の皆さんが文化に触れ、親しめるよう、多彩な取り組みを進めています。今号を機会に、ぜひ文化や芸術の魅力に触れてみませんか。

現在、開催中 ～さっそく文化に触れてみよう～



県立美術館・企画展

9月13日(日)まで

アルベール・マルケ展

フランス近代絵画の巨匠アルベール・マルケの回顧展

日本では35年ぶりとなる回顧展



《アルジェ港》1922年頃、パリ、個人蔵
(協力：パリ、ギャラリー・ド・ラ・プレジダンス)

日仏の主要な美術館や個人コレクションから、油彩画や素描・パステルなど約100点を展示します。パリのセーヌ河やマルケが旅先で目にした海や港を描いた作品など、水辺の情景に焦点を当て、マルケ作品の魅力に迫ります。



子ども用鑑賞ガイドの配布や
フォトスポットもあります

県総合博物館 (MieMu) ・企画展

9月27日(日)まで

WHO ARE WE 観察と発見の生物学

国立科学博物館収蔵庫コレクション Vol.01 哺乳類

ケース越しではなく直接観察できる大型剥製標本は迫力満点



世界屈指の動物標本(ヨシモトコレクション)
写真提供：国立科学博物館

世界屈指の動物標本が集結。ヒョウやカナダオオヤマネコなど選りすぐりの哺乳類標本を展示します。また、三重に生息する身近な哺乳類の骨格や剥製などを展示する関連企画「くらべてなっとく 哺乳類のからだ」も同時開催します。



これから、開催予定 ～秋こそ文化に触れてみたい～

県文化会館・イベント

ワンコインコンサート

9月17日(木) ピアノ 角野 未来
10月21日(水) ヴァイオリン 東 亮汰
11月13日(金) オーボエ 金子 亜未



左:(c)T.Tairdate,中央:(c)Ayako Yamamoto,右:(c)Ayane_Shindo

「ランチタイム」に「1時間」[500円]で気軽にお楽しみいただけるカジュアル・コンサートシリーズです。聴きなじみのある曲やアーティストのオススメ曲などをアーティストの楽しいトークを交えながらお贈りします。



斎宮歴史博物館・特別展

9月19日(土)～11月15日(日)

大斎院 ―アレトメの物語―



◀源氏物語絵巻 朝顔
(斎宮歴史博物館蔵)



平安時代、京都の賀茂神社に仕えた未婚の皇族女性「大斎院」といいます。本展では、57年にわたり斎院を務めたことから「大斎院」と呼ばれた選子内親王に注目し、その生涯や当時の人々との交流を通して、斎院の歴史と文化を紹介します。

県立美術館・企画展

9月26日(土)～12月13日(日)

ルーシー・リー展

―東西をつなぐ優美のうつわ―



◀ルーシー・リー《青釉鉢》
1980年頃 井内コレクション
(国立工芸館寄託) 撮影：品野壺



20世紀イギリスを代表する陶芸家で、優美な形と色彩で世界を魅了したルーシー・リー。初期から円熟期までの作品と、交流のあった作家たちの作品を紹介します。

県総合博物館 (MieMu) ・企画展

10月24日(土)～令和9年2月28日(日)

みんなののりもの

三重の鉄道大集合



◀安濃川橋梁をわたる
蒸気機関車(戦前)



三重県誕生150周年を記念し、県内を走る鉄道がMieMuに大集合。鉄道の歴史や、未来の鉄道の姿を楽しく紹介します。鉄道以外ののりものも友情出演! みんなで「のりものの旅」に出かけてみませんか。

生涯学習センター・イベント

11月8日(日)

みえ生涯学習ネットワーク

地域『学』フェスティバル



県立図書館では、
古本市や講演会を
同日開催

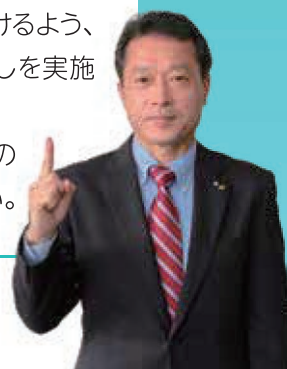
◀令和6年度
開催の様子

「みえ生涯学習ネットワーク」に加盟する団体が集まり、多彩なブースや発表、展示を通して、新しい発見や出会いに触れられるイベントです。

知事メッセージ

県立文化施設では、子どもたちをはじめ県民の皆さんに、質の高い文化や芸術に触れていただけるよう、年間を通してさまざまな催しを実施しています。

ぜひ三重の多彩な文化の魅力を体感してみてください。



三重県知事
一見 勝之



各施設の催しなど
詳しくはこちら

三重の文化

検索

ほかにも県立文化施設では、年間を通じて多彩な企画展や公演、イベントを開催しています。二次元コードからウェブサイトをチェックして、さまざまな文化の魅力をお楽しみください!

第26回 三重県文化賞 現在、候補者を募集中!

(大賞、功労賞、奨励賞、新人賞)

芸術や伝統芸能、生活文化、メディア芸術、学術、地域活性に資する文化活動など、さまざまな分野の文化を対象に、優れた活動を行い、三重県の文化振興に貢献している個人や団体を顕彰する「三重県文化賞」。その活動や功績を広く県民の皆さんに知っていただくとともに、さらなる飛躍につなげるため、候補者を募集しています。

対象 文化の分野で活躍する個人または団体 ※自薦・他薦を問いません
募集期間 10月30日(金)まで(17時県庁必着)
問い合わせ先 環境生活部 文化振興課 TEL 059・224・2176

小・中学生が新人賞
を受賞したことも
あります



詳しい募集
内容はこちら



みんなで共に育もう、「新しい認知症観」

認知症は、誰もがなりうる身近な病気です。「新しい認知症観」とは、認知症になると何もできなくなるという考え方ではなく、認知症になっても、できることややりたいことがあり、地域で仲間などと共に希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

認知症の人を支える取り組みが各地で行われています

●「認知症サポーター」が各地で活躍しています！

県内の市町において、認知症の人やその家族の困りごと・生活支援ニーズと、認知症サポーターをつなぐ仕組み（チームオレンジ）が広がっています。



チームオレンジは、認知症カフェの開催など、さまざまな活動を行っています。

三重 チームオレンジ 検索



認知症の人やその家族を手助けする「認知症サポーター」を養成しています。

三重 認知症サポーター養成講座 検索



●「認知症カフェ」に参加してみませんか？



市町では、認知症の人やその家族と、地域の人や専門職が相互に情報を共有し、理解し合う場である認知症カフェを開催しています。

三重 認知症カフェ 検索



認知症本人大使「三重県認知症希望大使」

県では、認知症のある人が自らの言葉で思いや経験を発信し、認知症になっても希望を持って前向きに暮らすことができることへの理解を広げるため、「三重県認知症希望大使」を委嘱しています。

大使は、県が開催する認知症の人やその家族、支援者との交流会や、市町が実施する認知症に係る普及啓発イベントなどに参加し、当事者としての思いを発信しています。

三重県認知症希望大使



たかい かつお
高井 勝男さん
桑名市在住 82歳



やまざき ひろし
山崎 宏さん
桑名市在住 56歳

認知症に関する相談窓口 秘密厳守

●三重県認知症コールセンター

TEL 059・235・4165

認知症の介護の悩み、認知症の医療、介護サービスの利用方法などについて相談できます。

対象 認知症に悩む人やその家族など

時間 月曜～土曜 10時～18時

※水曜、祝日、12月29日～1月3日は除く



●三重県若年性認知症サポートセンター

TEL 059・382・8490

TEL 090・5459・0960

65歳未満で発症する若年性認知症に関する悩みや、制度などについて相談できます。

対象 若年性認知症に悩む人やその家族など

時間 月曜～金曜 10時～17時

※祝日、8月13日～15日、12月29日～1月3日は除く

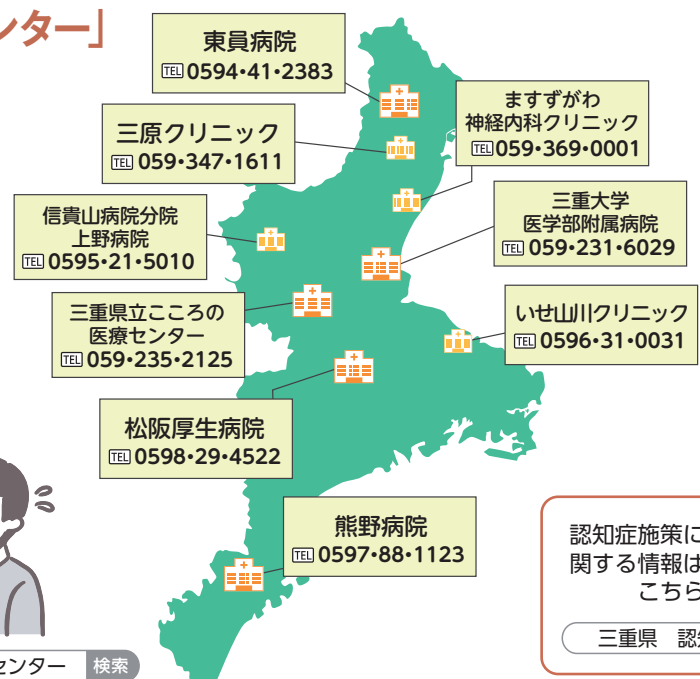


「認知症疾患医療センター」では、認知症の早期発見・治療を行っています！

認知症を早期に診断し、適切な医療、サービス利用につながるよう、地域包括支援センターなどと連携して支援しています。



三重 認知症疾患医療センター 検索



認知症施策に関する情報は
こちら

三重県 認知症 検索



問い合わせ先 医療保健部 長寿介護課 TEL 059・224・3327 FAX 059・224・2919 ① chojus@pref.mie.lg.jp



三重県産食材を活用しよう

レシピ紹介

鈴鹿医療科学大学生考案！県産コシヒカリのレシピ

三重県産米の消費を拡大するために、県ではPR活動を行っています。今回は、鈴鹿医療科学大学の学生と一緒に考案した県産コシヒカリを使ったレシピをご紹介します。ぜひ作ってみてください。

【材料/2人分】

- さつまいも…………… 1/5個 (50g)
- コシヒカリ…………… 1合 (150g)
- 水…………… 1合分
- 塩昆布…………… 2g
- まいたけ…………… 1/2袋 (40g)
- にんじん…………… 1/7本 (20g)
- スライスベーコン…………… 2枚 (20g)
- こねぎ…………… 2本 (10g)

調味料

- しょうゆ…………… 大さじ1/2
- みりん…………… 大さじ1/2

詳しいレシピは
こちら



さつまいもの炊き込みご飯



【作り方】

- よく洗ったさつまいもを乱切りにし、水に3分程さらして水気を切る。
- 研いだお米（コシヒカリ）を炊飯釜に入れ、水と調味料を加え、軽くかき混ぜる。①と塩昆布を加える。
- まいたけは石づきを取り、小房に分けて加える。にんじんとスライスベーコンは短冊切りにして加える。炊飯器にセットして炊飯する。
- 炊き上がったたら全体を混ぜて器に盛り、小口切りにしたこねぎを散らして完成。

ワンポイントアドバイス

まいたけ以外のきのこや、いろいろな食材を組み合わせで作ってみてください。

県では、鈴鹿医療科学大学の学生の皆さんと連携して、若年層を中心に食品表示の啓発にも取り組んでいます。



詳細はこちら

問い合わせ先 農林水産部 農産物安全・流通課 TEL 059・224・3154 FAX 059・223・1120 ① shokua@pref.mie.lg.jp

障がい者を対象とした県職員等採用選考

令和9年4月採用予定の三重県職員、市町立小中学校職員の採用選考を実施します。詳細は受験案内をご確認ください。

☎11月1日(日)(第1次選考) ☎9月17日(木)まで

☎人事委員会事務局 職員課

☎059・224・2932 ☎059・226・7545

三重県職員採用 検索

公立学校の講師などの募集

公立学校の講師（常勤・非常勤）、養護助教諭などを募集します。

☎随時 ☎学校現場での勤務に興味がある方

☎教育委員会事務局 教職員課

☎059・224・2956/2965 ☎059・224・3040

三重県公立学校講師登録 検索

9月1日から10日は屋外広告物適正化旬間

看板の落下事故を防ぐため、定期的な点検と適正な管理を行いましょう。

☎県土整備部 都市政策課

☎059・224・2748 ☎059・224・3270

三重県 屋外広告 検索

三重県と広島県の高校生による活動発表会

中高生による平和に関する活動発表や講師による歌を交えた講演を実施します。

☎9月20日(日) 13時～15時

☎ハイトピア伊賀5階 多目的大研修室

☎政策企画部 政策企画総務課

☎059・224・2009 ☎059・224・2069

三重県 平和啓発 検索

令和7年度の様子

令和9年度 みえ四葉ヶ咲中学校入学希望者説明会

みえ四葉ヶ咲中学校(県立夜間中学)の魅力や学校生活について詳しく説明します。

☎9月27日(日) 昼の部 14時～15時、夜の部 19時～20時

☎所 県立みえ四葉ヶ咲中学校 多目的ホール

☎県立みえ四葉ヶ咲中学校

☎059・253・4283 ✉yotsuba@mxs.mie-c.ed.jp

みえ四葉ヶ咲中学校 入学説明会 検索

不登校の子どもの保護者相談会

講演会、保護者交流会、個別相談会を実施します。

☎10月4日(日)熊野庁舎、10月24日(土)桑名庁舎、11月28日(土)嬉野公民館、12月12日(土)鈴鹿庁舎、令和9年1月8日(金)県総合教育センター 13時～16時30分

☎各開催日の3日前まで ☎不登校の子どもの保護者など

☎教育委員会事務局 生徒指導課

☎059・213・6611 ✉seishi@pref.mie.lg.jp

三重県 不登校 相談会 検索

特別展示室企画展「郷土の軌跡～紀北町の文化財展」

紀北町内の文化財90点から特徴的なものを厳選して紹介します。

☎10月12日(月・祝)まで 10時～17時

☎休 会期中無休 ☎所 県立熊野古道センター 特別展示室

大昌寺格子絵天井(紀北町 大原)

☎熊野古道センター 郷土の軌跡 紀北町の文化財展 検索

☎県立熊野古道センター ☎0597・25・2666 ☎0597・25・2667

講座「異常気象の未来予測～地球温暖化の影響で災害が激化する!?～」

地球温暖化による異常気象を三重大学の立花義裕教授が解説します。

☎11月1日(日) 14時～16時 ☎9月24日(木)まで ☎休 月曜・土曜(祝日を除く)

☎所 県総合文化センター 大研修室 ☎対 16歳以上の方 ☎定 130人(抽選)

☎県環境学習情報センター

☎059・329・2000 ☎059・329・2909

三重県環境学習情報センター 異常気象 災害 検索

みえ子ども医療ダイヤル

18歳未満の子どもの病気、薬などについて相談できます。(外国語対応あり)

☎月曜～土曜 19時～翌朝8時、日曜・祝日・年末年始(12月30日～翌年1月3日) 8時～翌朝8時(24時間)

☎対 18歳未満の子どものおおよびその家族

☎#8000 検索

※ダイヤル式、ひかり電話、IP電話など上記番号が使えない場合は

☎059・232・9955

☎#8000 検索

こころつなぐ SNS相談みえ

～9月10日から16日は自殺予防週間です～

LINE・チャットでこころの悩みについて相談できます。

☎毎日17時～21時30分

こころつなぐSNS相談みえ 検索

チャット相談 LINE友だち追加

凡例

☎日時・期間 ☎受付・申込 ☎休 休館日 ☎所 場所 ☎対 対象 ☎定 定員

☎料 料金(マークのないものは原則無料) ☎問 問い合わせ先 ☎TEL 電話 ☎F FAX

県の最新イベント情報などは、ここからチェック!

最新情報は、各ウェブサイト、問い合わせ先に確認をお願いします。

☎三重県 お知らせ イベント 相談窓口 検索

■9月号は、8月3日時点の情報に基づき作成しています。

■「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

三重県の人口・世帯数

人 ☎1,684,208人【対前月比785人減】(男性:823,387人 女性:860,821人)

世帯数 ☎751,072世帯 (令和8年6月1日現在)

次号のお知らせ

10月号は10月4日(日)に新聞折込予定です。

一人ひとりの挑戦が、地域の元気に!

かがやき、つながる

みえの未来

尾鷲市 湯浅 しおりさん

ゆあさ

・NPO法人 あいあい 理事長(福祉)

・株式会社 OCK Ba-mi 代表取締役(飲食)

・一般社団法人 OMOTENASI 代表理事(観光)

・協同組合 尾鷲観光物産協会 代表理事

県政策ピックアップ

指定障害福祉サービス等事業所

障害者総合支援法・児童福祉法に基づき、県や市町の指定を受けて障害福祉サービスを提供する事業所です。基準を満たした事業所が、障がいのある方や難病の方に、生活支援や就労支援などの多様なサービスを提供しています。

詳しくはこちら

看護師としての経験を基にNPO法人 あいあいを設立。現在、福祉・飲食・観光の3分野で事業を展開し、地域に250人規模の雇用と安心のコミュニティを育む。

課題はチャンス! 人とのつながりが大きな力に

活動の原点は何ですか?

計画を立てて動くというより、目の前に来た課題に「使命が下った」と感じてさまざまなことに取り組んできました。その時々で協力してくれる仲間が現れ、どの事業も背中を押されるように進んできたんです。

25年前に福祉の事業を始めたのも、子育て中のお母さんたちが子どものために仕事を休めないという状況をずっと見てきて、私自身も同じ葛藤を経験してきたので、何とかしたいと思ったことがきっかけです。「子どもが熱を出したら休める、子連れでも出勤できる、そんな職場をつくろう」と思ったんです。スタッフ同士の助け合いに加え、利用者さんにも「運動会なら休んで行っておいでよ」と支えていただくなど、コミュニティを作ってきたことで、今まで続けてこれました。

活動の中で大切にしていることは?

大切にしてきたのは、やっぱり「人」です。どんな事業も私一人で作ったものではなく、仲間がいてこそ続けてこれました。だからこそ、「湯浅しおりがいないと回らない会社」にはしたくないと思っています。

トップとして覚悟を持つことも必要で、私はまず、みんなが嫌がる仕事を率先してやるようにしています。すると、みんなが自然とついてきてくれるんです。また、スタッフがその人らしく働ける環境を整えることも大切にしています。無理に背伸びするのではなく、得意なことを生かしてもらう。もし失敗しても、それは信頼して任せた私の責任です。

また、どんな些細なことでも相談してもらえる環境づくりも心がけています。クレームも改善につながる大切な財産だと思って、日々耳を傾けています。

地域との向き合い方を教えてください

目の前の課題に向き合い続けるうちに、飲食や観光の事業にも広がり、レストランやお風呂といった分野の経営にもつながっていきました。みんなが楽しんでいる姿を見ると、私自身も生かされているなど強く感じますね。だからこそ、地域の方が困っているときに手を伸ばせる存在でありたいと思っています。

尾鷲は人口が減っている地域ですが、無理に人を増やすのではなく、「いい過疎地」にしていけることが大事だと思っています。点で頑張っていた人たちが線でつながり、一つのコミュニティとして形成されていく。その流れを大切にしながら、この町に関わる人が「尾鷲っていいな」と思えるように、この場所を、みんなと一緒に育てていけたらうれしいです。

給食・配食事業は障がい者雇用の側面も

夢古道おわせのレストラン「OMOTENASI」の経営

NPO法人 あいあい ウェブサイト

行ってみよう! みえのいいところ

玉城町 田丸城跡

南北朝時代に築かれ、続日本100名城®にも選ばれた県指定文化財「田丸城跡」。野面積みの美しい石垣が特徴の田丸城には、「富士見門」や「旧三の丸御殿奥書院」が歴史的建造物として現存し、町の歴史などが学べる「村山龍平記念館」も見どころです。四季折々の景色を楽しめ、歴史を感じながら散策できるスポットへ、ぜひ訪れてみませんか。

場所 度会郡玉城町田丸114-1

TEL 0596・58・8212 (玉城町教育委員会)

動画も見てね!

種なしお手軽!! 紀州南高 ねり梅。

和歌山県の紀州南高梅干しの種を抜き、丁寧にめらかに練り上げた「梅見月(うめみづき)」のねり梅。梅本来の芳醇な香りと、爽やかな酸味が食欲をそそります。

1袋 150g 650円(税込) 送料500円(1～3袋の場合)

4袋以上ご購入で送料無料

お好きな味が選べます

ねり梅(甘口) ねり梅(塩っぱい)

お弁当、お料理に、サツとひと搾り!!

●お申し込みはお電話で ●受付時間8:00～17:30(土・不定休)・日・祝休み

050-1882-2681

マルヤマ食品株式会社 〒645-0027 和歌山県白旗郡みなべ町西本庄1282

●商品お届けまでに1週間～10日程度かかります。ご依頼人様以外のご住所へは発送できません。 ●お支払いは商品が届いてからOKです。(郵便・コンビニ兼用振込用紙が入ります)但し、7袋以上のお買い上げの場合は代金引換とさせていただきます。(代引き手数料当社負担) ●商品にはカタログ、価格表等が同封されます。 ●のし包装は承れません。 ●食品につきお客様都合による返品はお受けできません。 ●お預かりした個人情報商品の発送・サービスのご案内のみに使用致します。

2名程度

正規職員募集

仕事内容: 三重県100%出資の特別法人 公共事業に必要な土地の取得や建物の移転補償交渉等

受験資格: 昭和57年4月2日以降に生まれた人で、普通自動車運転免許を有する人

申込期間: 令和8年8月3日(金)～10月2日(金) 申込期間内であっても、会場の都合上、100名に達した日をもって、受付終了となります(当日消印有効)

第1次試験日: 令和8年10月18日(日)

採用予定日: 令和9年4月1日

給与: 当会社の規定(「三重県職員の給与に関する条例」の規定準用)による

詳細は公社ホームページ、職員採用試験案内をご覧ください

三重県土地開発公社 ☎059-229-6030

〒514-0004 津市栄町1丁目891番地(三重県合同ビル4階) FAX 059-226-5340